

カワイ ピアノ グレードテスト 課題

※ここに記載されている課題は、2024年4月～2025年3月までのものです。

	6級	5級
【演奏グレード】	<p>●課題曲 下記より任意の1曲を演奏すること。暗譜で演奏のこと。 1) 『インヴェンションとシンフォニア』より 「インヴェンション 第7番 ホ短調 BWV778」J.S.バッハ 作曲 2) 『インヴェンションとシンフォニア』より 「インヴェンション 第9番 ヘ短調 BWV780」J.S.バッハ 作曲 3) 『インヴェンションとシンフォニア』より 「インヴェンション 第10番 ト長調 BWV781」J.S.バッハ 作曲 ★参考楽譜 『インヴェンションとシンフォニア』(カワイ出版)</p> <p>●自由曲 任意の1曲を演奏すること。ただし、J.S.バッハの作品は除く。 暗譜で演奏のこと。演奏時間:5分程度</p> <p>●伴奏づけ 1.メロディ&ベース 当日提示されるメロディ、和音記号、冒頭のパターンに基づき、メロディとベースを演奏すること。 和音範囲:I, II, IV, V^o, VI, I² 2.コード&ベース 当日提示されるコードネーム、冒頭のパターンに基づき、コードとベースを演奏すること。 コード範囲:major, minor, minor⁻⁵(短調のII), dominant7 基本位置のみ(I²を含む)。近親調の借用和音を含む。 小 節 数:各8～12小節程度 調 範 囲:♯1つ・♭1つまでの長調・短調 予見時間:各30秒(音出し不可) ★参考楽譜 『キーボードトレーニング集A』(カワイ出版) 『キーボードトレーニング集B』(カワイ出版)</p>	<p>●課題曲 下記より任意の1曲を演奏すること。暗譜で演奏のこと。 1) 『インヴェンションとシンフォニア』より 「シンフォニア 第1番 ホ長調 BWV787」J.S.バッハ 作曲 2) 『インヴェンションとシンフォニア』より 「シンフォニア 第2番 ハ短調 BWV788」J.S.バッハ 作曲 3) 『インヴェンションとシンフォニア』より 「シンフォニア 第4番 ニ短調 BWV790」J.S.バッハ 作曲 ★参考楽譜 『インヴェンションとシンフォニア』(カワイ出版)</p> <p>●自由曲 任意の1曲を演奏すること。ただし、J.S.バッハの作品は除く。 暗譜で演奏のこと。演奏時間:5分程度</p> <p>●伴奏づけ 1.メロディ&ベース 当日提示されるメロディ、和音記号、冒頭のパターンに基づき、メロディとベースを演奏すること。 和音範囲:I,II,IV,V^o,VI,I¹,I²,II¹,II⁷,III,IV¹,IV²,V¹,V²,V³,V⁷,V⁹ 2.コード&ベース 当日提示されるコードネーム、冒頭のパターンに基づき、コードとベースを演奏すること。 コード範囲:major, minor, minor⁻⁵(短調のII), minor7(長調のII⁷), diminished7, minor7⁻⁵(短調のII⁷), dominant7 転回位置を含む。近親調の借用和音、準固有和音を含む。 小 節 数:各12～16小節程度 調 範 囲:♯2つ・♭2つまでの長調・短調 予見時間:各30秒(音出し不可) ★参考楽譜 『キーボードトレーニング集A』(カワイ出版) 『キーボードトレーニング集B』(カワイ出版)</p>
	<p>●筆記 音楽に関する設問に解答すること。 (音楽用語/楽語/音程/和音記号・コードネーム/音階) ★参考図書 『音楽用語ハンドブック[改訂版]』(カワイ出版) 『音楽用語ハンドブック[改訂新版]』(カワイ出版) 『音楽の理論』(カワイ出版)</p> <p>●和声 和音記号つき外声課題、バス課題による4声体和声を作成すること。 第2転回位置まで。 小 節 数:8小節程度 調 範 囲:♯2つ・♭2つまでの長調・短調 課題範囲:『和声 理論と実習I』(音楽之友社)p.67まで ※関連する補遺、公理を含む。 制限時間:60分(「筆記」「和声」あわせて)</p> <p>●聴音 単旋律聴音。2声のピアノ曲を聴き、メロディのみを書き取ること。 小 節 数:8小節程度 調 範 囲:♯1つ・♭1つまでの長調・短調</p>	<p>●筆記 音楽に関する設問に解答すること。 (音楽用語/楽語/楽曲の知識/コードネーム/調判定・移調/楽曲分析) ★参考図書 『音楽用語ハンドブック[改訂版]』(カワイ出版) 『音楽用語ハンドブック[改訂新版]』(カワイ出版) 『音楽の理論』(カワイ出版)</p> <p>●和声 和音記号つき外声課題、バス課題による4声体和声を作成すること。 小 節 数:8～12小節程度 調 範 囲:♯4つ・♭4つまでの長調・短調 課題範囲:『和声 理論と実習I』(音楽之友社)p.79まで ※関連する補遺、公理を含む。 制限時間:60分(「筆記」「和声」あわせて)</p> <p>●聴音 複旋律聴音。2声のピアノ曲を聴き、両声部を書き取ること。 小 節 数:8小節程度 調 範 囲:♯2つ・♭2つまでの長調・短調</p>

【指導グレード】

4級	3級	2級
<p>●課題曲 下記より任意の1曲を演奏すること。暗譜で演奏のこと。 1) 『平均律クラヴィア曲集1』 「プレリュードとフーガ 第18番 嬰ト短調 BWV863」より 「プレリュード」J.S.バッハ 作曲 2) 『平均律クラヴィア曲集2』 「プレリュードとフーガ 第14番 嬰ヘ短調 BWV883」より 「プレリュード」J.S.バッハ 作曲 3) 『平均律クラヴィア曲集2』 「プレリュードとフーガ 第19番 イ長調 BWV888」より 「プレリュード」J.S.バッハ 作曲</p> <p>●自由曲 任意の1曲を演奏すること。 ただし、J.S.バッハの作品は除く。 暗譜で演奏のこと。 演奏時間:5分以上10分以内</p> <p>●伴奏づけ 当日提示されるメロディに基づき、伴奏をつけて演奏すること。 借用和音のみ和音記号の提示あり。 小 節 数:12～16小節程度 調 範 囲:ホ短調、ニ長調、イ長調、ニ短調、ト短調、変ホ長調 予見時間:1分(音出し可) ★参考図書 『キーボードトレーニング集C』(カワイ出版)</p>	<p>●課題曲 下記より任意の1曲を演奏すること。暗譜で演奏のこと。 1) 『平均律クラヴィア曲集1』より 「プレリュードとフーガ 第14番 嬰ヘ短調 BWV859」J.S.バッハ 作曲 2) 『平均律クラヴィア曲集1』より 「プレリュードとフーガ 第17番 変イ長調 BWV862」J.S.バッハ 作曲 3) 『平均律クラヴィア曲集2』より 「プレリュードとフーガ 第7番 変ホ長調 BWV876」J.S.バッハ 作曲</p> <p>●自由曲 任意の1曲を演奏すること。 ただし、J.S.バッハの作品は除く。 暗譜で演奏のこと。 演奏時間:5分以上10分以内</p> <p>●伴奏づけ 当日提示されるメロディに基づき、伴奏をつけて演奏すること。 小 節 数:16～20小節程度 調 範 囲:ホ短調、ロ短調、イ長調、ヘ長調、ト短調、変ホ長調 予見時間:1分(音出し可)</p>	<p>●オリジナルプログラム プログラムを構成し、リサイタル形式で演奏すること。 ただし、J.S.バッハの作品(オリジナル作品)を含めること。 暗譜で演奏のこと。 演奏時間:30分以上40分以内 (演奏開始～演奏終了) 演奏曲数:自由 ※プログラム提出後の演奏曲目および演奏曲順の変更は不可。 ※できるだけ原典版を用いること。</p>
<p>●筆記 1.スコアリーディング オーケストラや室内楽のスコアに関する設問に解答すること。 古典派の楽曲を中心とする。 ★参考図書 『はじめてのオーケストラ・スコア』 野本由紀夫 著(音楽之友社) 2.ピアノ譜作成 当日提示されるメロディ、和音記号、コードネーム、冒頭のパターンに基づき、内声部、左手部分を書くこと。 キーボード使用不可。 小 節 数:8小節程度 和音範囲:4級「和声」に同じ(減七及び増六和音を含む)</p> <p>●和声 外声課題、バス課題による4声体和声を作成すること。 借用和音などを含む。 小 節 数:8～12小節程度 調 範 囲:全調 課題範囲:『和声 理論と実習I』(音楽之友社) p.109まで 『和声 理論と実習II』(音楽之友社) p.73まで 『和声 理論と実習III』(音楽之友社) p.73まで ※関連する補遺、公理を含む。 制限時間:90分(「筆記」「和声」あわせて)</p> <p>●初見奏 当日提示される楽曲を、予見の後、演奏すること。 小 節 数:12～16小節程度 調 範 囲:♯3つ・♭3つまでの長調・短調 予見時間:1分(音出し不可)</p>	<p>●楽曲分析 当日提示されるピアノ曲の楽譜に関する設問に解答すること。 ★参考図書 『和声と楽式のアナリーゼ』島岡譲 著(音楽之友社)</p> <p>●ピアノ譜作成 当日提示されるメロディ、和音記号、各所の音型、パターンに基づき、内声部、伴奏部分を書くこと。 キーボード使用不可。 小 節 数:16～32小節程度 制限時間:90分(「楽曲分析」「ピアノ譜作成」あわせて)</p> <p>●初見奏 当日提示される楽曲を、予見の後、演奏すること。 小 節 数:16～20小節程度 予見時間:1分(音出し不可)</p>	

※審査完了の時点で演奏の中止を指示する場合があります。 ※4級以上は2次審査の関係上、録音を行います。(録音物の返却はいたしません)